

# みなみのひろば

MINAMI no HIROBA

<発行>

南地区コミュニティ・南公民館

連絡先 36-7341

令和2年12月20日 第444号

## 今年も大変お世話になりました 🎄🎄

令和2年もいよいよカウントダウン。希望に満ちた「子年」の幕開けからほどなく、全世界が新型コロナパニックに陥り、私たちの日常生活にも大きな影響が及びました。

緊急事態宣言の発出に伴う学校の休校や、生活上のあらゆる場面での自粛、そして公民館も閉館となったことで皆さんの活動機会が途絶し、地域経済も停滞しました。

最初の感染者が確認されてから既に1年が経過しますが、終息の気配どころか感染は益々拡大する方向に進んでいます。しかし、人類は長い歴史の中で何度も未知のウイルスと戦ってきました。今回もある程度の長期戦を覚悟して、終息までみんなが一致協力し、感染拡大を食い止めるための努力を継続していきましょう。間もなく訪れる新しい年には、きっと朗報がもたらされることを期待して…。

いずれにしても、来年が皆さんにとって素晴らしいものとなるようお祈り申し上げますとともに、今年一年間の南地区コミュニティ及び南公民館への御理解と御協力に対しまして心から感謝を申し上げます。大変お世話になりました。

年末年始は会食の機会が増えるなど感染リスクが高まります。一人ひとりが感染防止に注意して規則正しい生活と適度な運動を心掛け、免疫力をつけていきましょう。

心と身体の健康に留意し、是非御家族お揃いで健やかな新年をお迎えください。



お氣持ちくださいね

## 南小学校区における地域学校協働活動

子どもたちは地域の宝



地域学校協働活動とは、地域と学校が連携をしながら地域全体で子どもたちの成長を支え、住民同士の交流を通じて地域の活性化を図っていくことを目的としており、現在南小学校区では、南コミが実施主体となって学校と協力しながら見守り隊活動をはじめとしたスクールボランティアを核に事業を進めています。

一方で、今年度の市と自治会長連絡協議会の懇談会では「多くの地域役員がこの事業の存在すら知らない」といった意見が出されており、地域課題解決に有効な事業でありながら皆さんに十分浸透していない実態が明らかになりました。南地区でも、まだまだ知名度が不足しているのではないかと思います。

この事業は、現代の子どもたちを取り巻く多くの課題を、学校・保護者・地域が協力して解決するために住民一人ひとりが当事者としての意識を持って進めることが重要であり、ひいては住民同士の交流による住みよい地域づくりにつな

がるものです。事業を更に実効性のあるものとするため、是非多くの皆さんに認知してほしいと思います。

### 【読者の方から御意見をいただきました】

第442号(10月20日発行)の「すずらん学級」の記事中の「つい100年余り前までは耕作もできない不毛の土地」という記述に対して、「南地区の開拓はもっと古く、100年ではきかない。記事は正確に書いてほしい」旨の御意見を頂戴いたしました。

確かにこの地の本格的な開墾は明治13年(1880年)那須開墾社の開設から始まり、それは今から140年前のことです。しかしながら、先人たちの想像を絶する苦勞により荒れ地を耕作可能な土地に改良し、作物が収穫できるようになるまでには相当の時間を要したことが推測できます。そのような経緯を踏まえ「100年余り前」と表現したのですが、年代を正確に記載することも必要でした。いずれにせよ、皆さんには是非当時の様子を想像しながら、今の緑豊かな南地区を作った先人たちの偉業に思いをはせていただきたいと思います。

貴重な御意見、大変ありがとうございました。

南公民館利用  
サークルによる

## 「私たちの作品展」

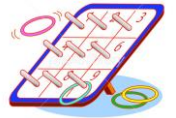
12月9日から20日までの期間、旧図書館分室のスペースを活用して南公民館で活動する創作系サークルの作品展を開催しました。新型コロナの影響で公民館まつりが中止となってしまった代わりとして、短い期間ではありましたが地域の皆さんに作品をご覧いただき、サークルの活動成果を披露するよい機会になったものと思います。

展示会には、水彩画や書道、陶芸、キルト、絵手紙、切り絵など多数の作品が寄せられ、期間中多くの来場者が力作の数々を鑑賞しました。



# 南地区お楽しみ輪投げ大会

が開催されました(南コミ体育文化部主催)



11月22日(日)、地域内の高齢者を対象とした南地区恒例のお楽しみ輪投げ大会が、20人の元気な選手の参加のもと開催されました。

今年は、新型コロナの感染が大きな心配でしたが、参加者全員が健康チェックを行い、手指消毒、マスク着用、声援自粛、プレー終了後の別室への移動などの協力をいただき、「新しい生活様式」を踏まえた大会運営を心掛けました。

また、役員の皆さんには、道具のこまめな消毒などを行っていただくことで、感染拡大防止に取り組むことができたと思います。

会場内は大きな歓声もなく、静寂の中で試合が進行しましたが、選手の皆さんはもちろん真剣勝負。各組で熱戦が繰り広げられました。

大会の結果は、激戦を制した神山勝治さん(二つ室)が栄えある優勝。追いつけ及ばず、惜しくも2点差の準優勝は斉藤武さん(二区町)でした。

新型コロナの影響で地域活動の多くが制限を受ける中ではありますが、今回の大会運営を参考に、今後も感染防止を図りながらできることを模索し、住民の交流と健康維持を推進していきたいと考えます。



●上位入賞者は次のとおりです…

【優勝】神山勝治さん(二つ室) 248点【準優勝】斉藤武さん(二区町) 246点【第3位】手塚美枝子さん(一区町) 229点【第4位】西郷四四男さん(二つ室) 225点【第5位】渡辺昭夫さん(二区町) 209点



## 高齢者セナー すずらん学級

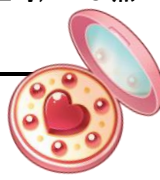


11月19日(木)、すずらん学級の本年度4回目の講座は、宇都宮ヤクルト販売(株)社長の柴田恵造氏を講師にお迎えし、「お腹の健康と乳酸菌」をテーマにした健康増進に関する講話をいただきました。

年齢を重ねると、やはり体力の衰えが心配。ちょっとした病気が重症化してしまうこともあり、特にコロナ禍の今、健康管理には十分気を付ける必要があります。講話では、普段から免疫力を高めるためには腸の活性化が重要なことや、乳酸菌が腸の働きに大きな役割を果たすことなどを説明いただき、受講生一人ひとりが日常生活で健康維持をする上でのヒントをつかんだようです。

少年教室

## つぼめのこ



12月5日(土)に開催した、つぼめのこ第4回の講座では、「おもちゃのエコ」と題した(株)バンダイ様提供のプログラムを実施しました。


子どもたちが大好きなおもちゃには、企業が取り組む安心・安全や環境への配慮が随所に盛り込まれており、受講生たちは豊田社会教育指導員の説明を受けながら、普段遊んでいるおもちゃが人にも環境にも優しいものであることを学びました。また、バンダイ様よりいただいた教材を使って、思い思いのデザインを施したカプセルはんこを作成し、受講生同士作品を見せ合いながら、楽しい時間を過ごしました。



**またまた ウエス集めています**

南コミでは今年もウエスの寄付を通じた福祉活動を実施しています。御協力いただける方は、是非古布などをお持ちください。

- 布地は木綿に限ります
- 必ず洗濯をしてください
- 受付は、休館日を除く  
毎日 8:30~17:15



## 南公民館・年末年始休館日のお知らせ

**12月29日(火)~1月3日(日)**  
(グラウンド・駐車場も使用できません)

また、凍結等によりグラウンドコンディションが悪化するため、12月25日(金)から2月28日(日)までの間、夜間のグラウンド貸出しを休止します。

今年も一年「みなみのひろば」を御愛読いただきありがとうございました。来年も引き続き、地域の皆さんにコミュニティや公民館の活動をタイムリーに御案内できるよう定期発行に努めます。では、皆さんどうぞ良いお年を!